

日本機械学会エンジンシステム部門

第1回 先進内燃機関セミナー研究会(A-TS 07-47)

日時：2022年8月5日(金)13:00~18:00, 会場：オンライン, 参加人数：70名

話題提供

1. 佐々木 洋士 氏 (元千葉大学)

『逆デルタ噴射率ディーゼル燃焼の燃焼観察』

ディーゼル燃焼の後燃え低減を狙った逆デルタ噴射率ディーゼル燃焼の研究に関して、明治大学の相澤先生との共同研究の結果を特に定容容器と実機評価試験の結果を中心にご紹介いただいた。その他に多段 HCCI 燃焼もご紹介いただいた。

2. 中込 匠 氏 (日本大学秋濱研究室所属)

『レーザー誘起ブレイクダウン分光法(LIBS)による当量比計測技術に関する研究』

エンジン筒内の当量比を正確に、また非接触で高分解能かつ広域の計測を目指す研究をご紹介いただいた。

3. 木下 浩行 氏 (明治大学相澤研究室所属)

『ディーゼル噴霧火炎衝突壁面の赤外高速度サーモグラフィ

～噴射・雰囲気・壁面条件が赤外放射筋状パターンに与える影響～』

点計測となる熱流束センサでは無く、広範囲かつ高分解能での計測を目的とした赤外高速度カメラを活用するために、キエンの発光をキャンセルして壁温度変化のみを可視化計測できるように窓表面に薄膜を形成した研究事例をご紹介いただいた。

4. 加藤 真亮 氏 (株式会社 SUBARU)

『運輸部門の PtX に関する技術動向調査と実証実験』

今後のエネルギー需要と供給の予想結果から再生可能エネルギーの日本における供給網を海外のサプライチェーンを含めて検討した結果をご紹介いただいた。

5. オンライン座談会

情報共有を目的としたオンライン座談会を実施した。

以上